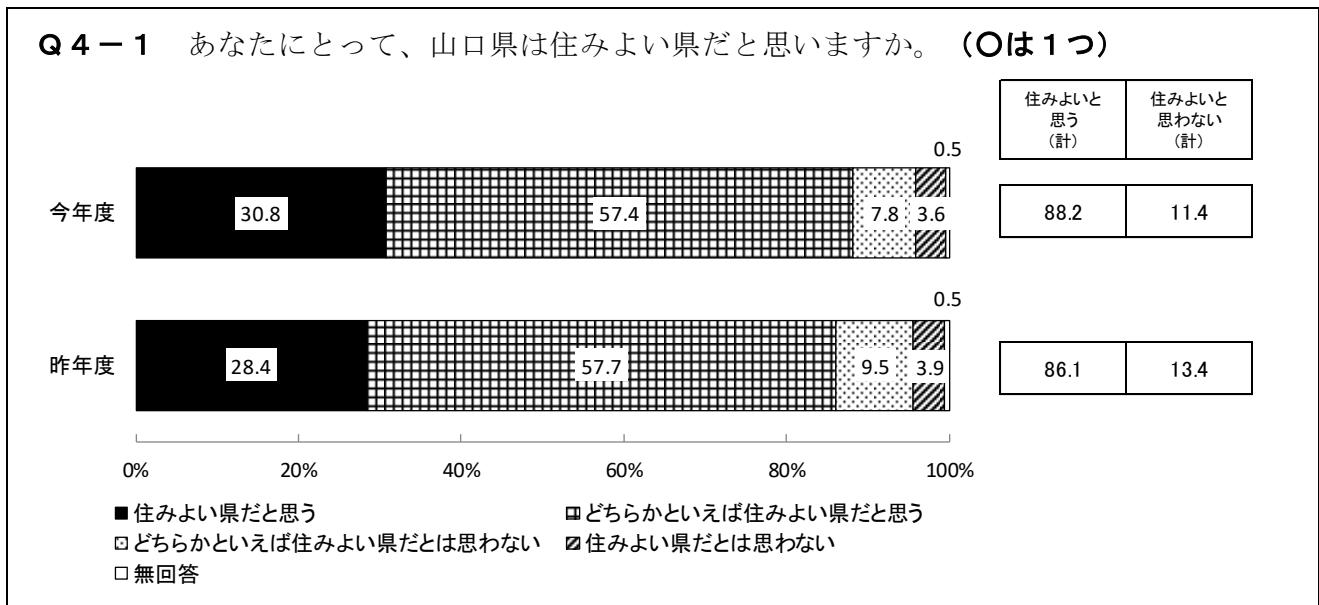


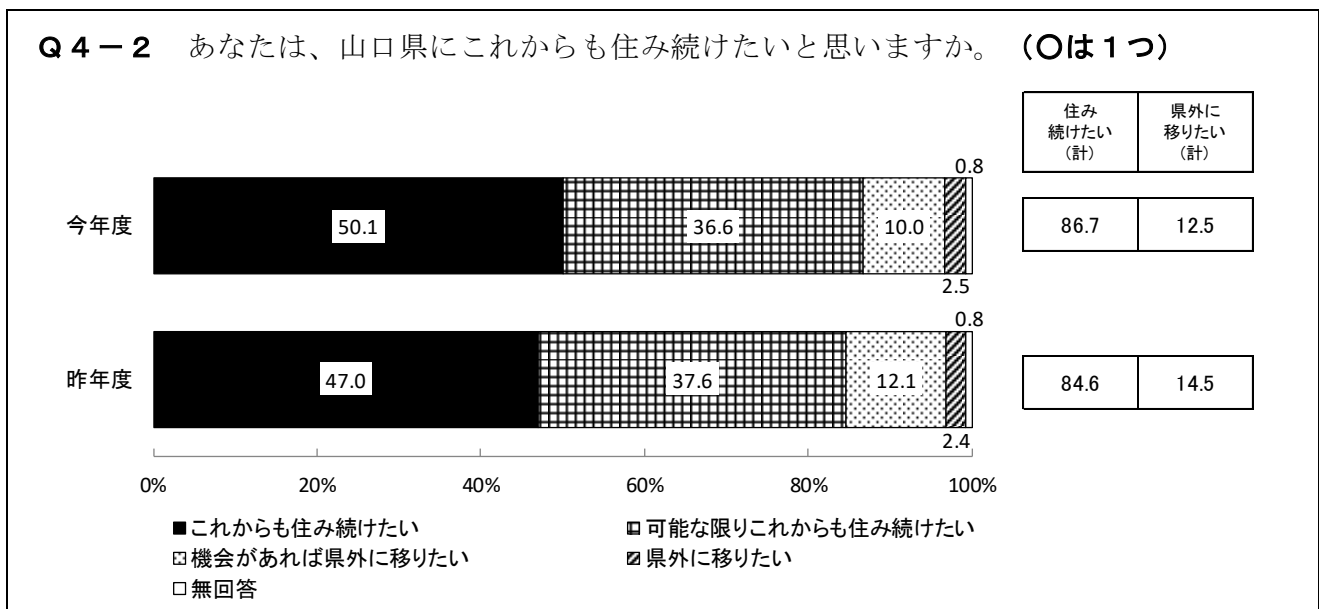
4. 県の取組に対する実感

4-1. 山口県の住みよさ



山口県の住みよさについて、「住みよい県だと思う」と「どちらかといえば住みよい県だと思う」を合わせた『住みよいと思う (計)』が 88.2% となっており、昨年度と比較すると、2.1 ポイント上昇している。

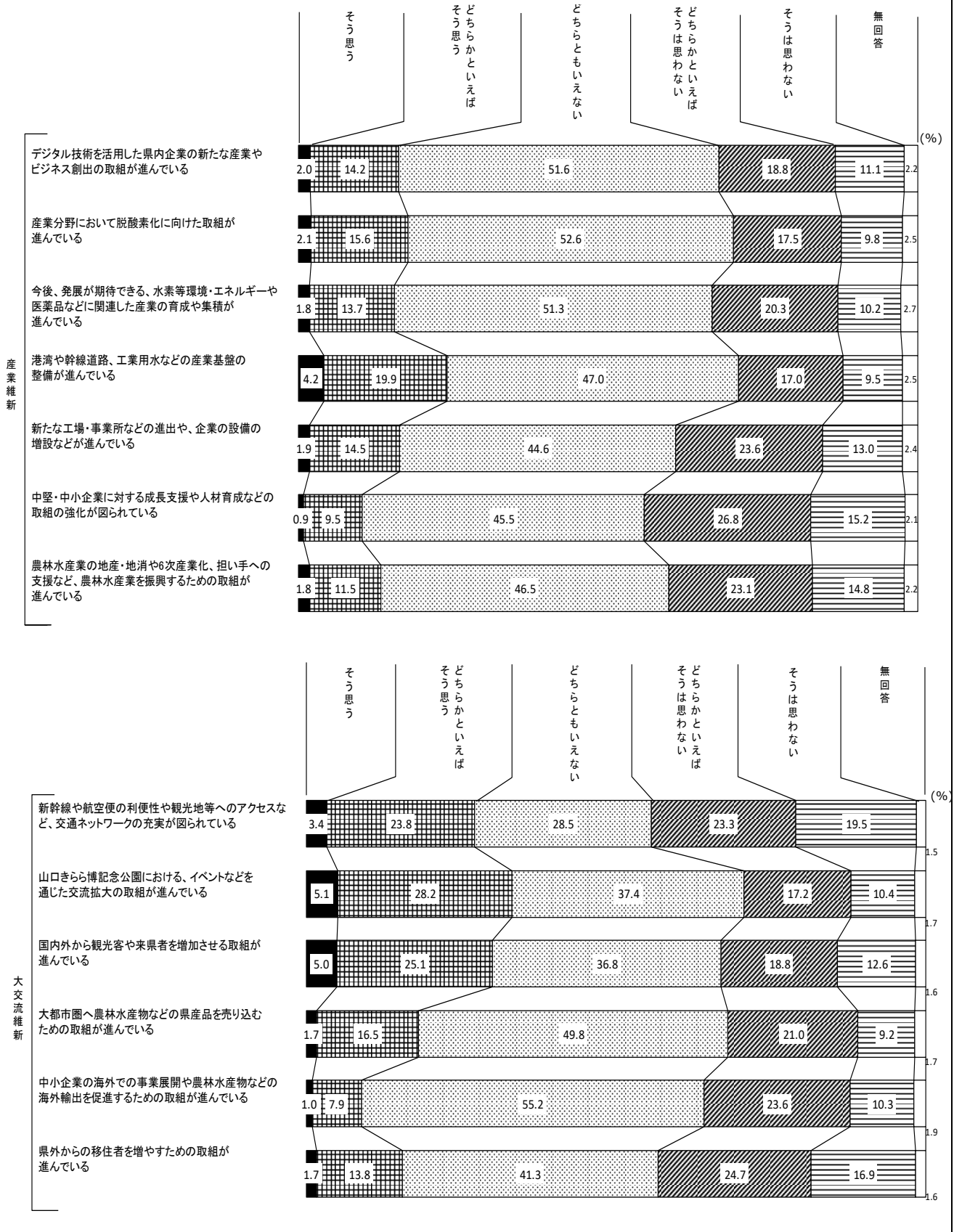
4-2. 今後の山口県での居留意向

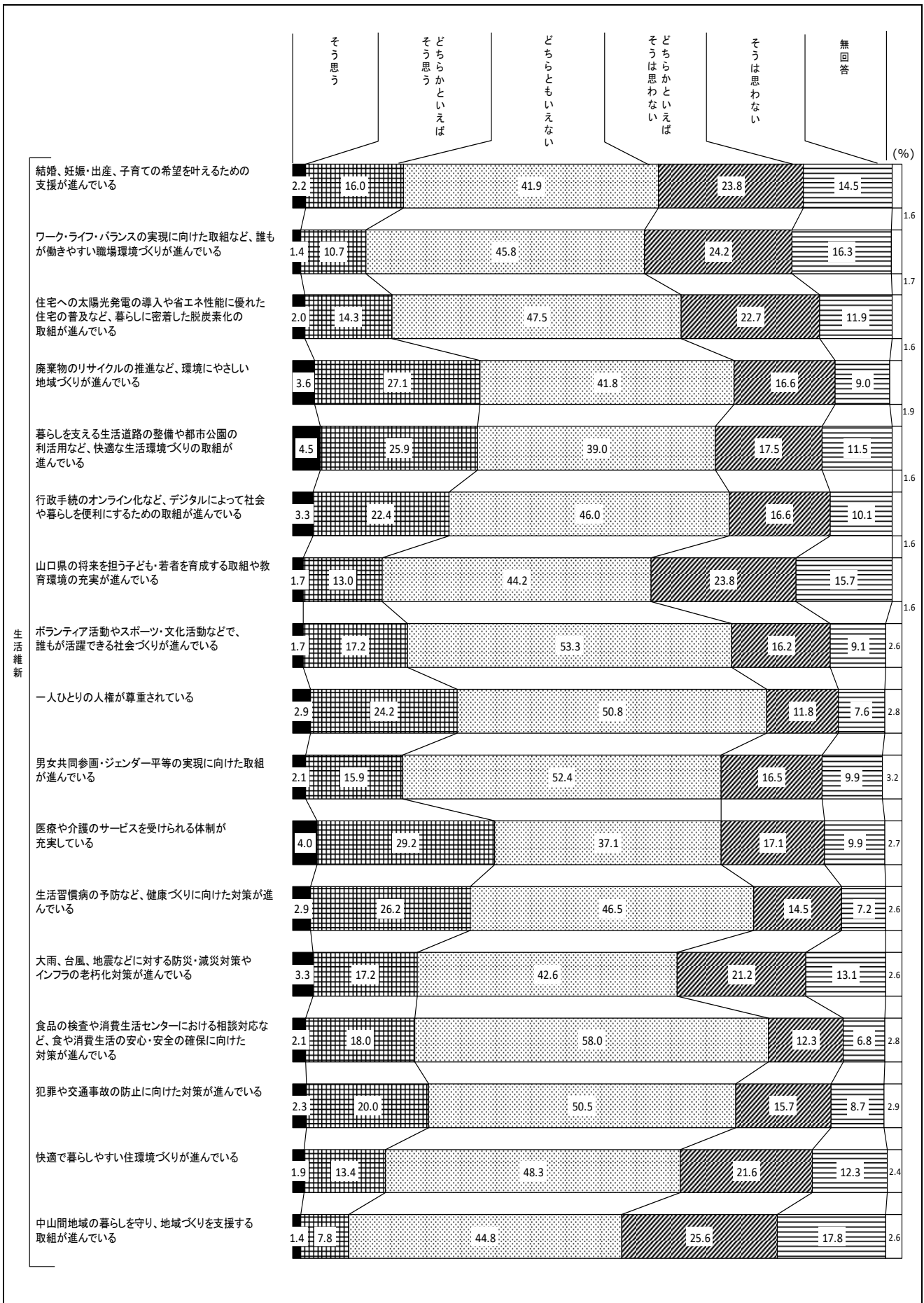


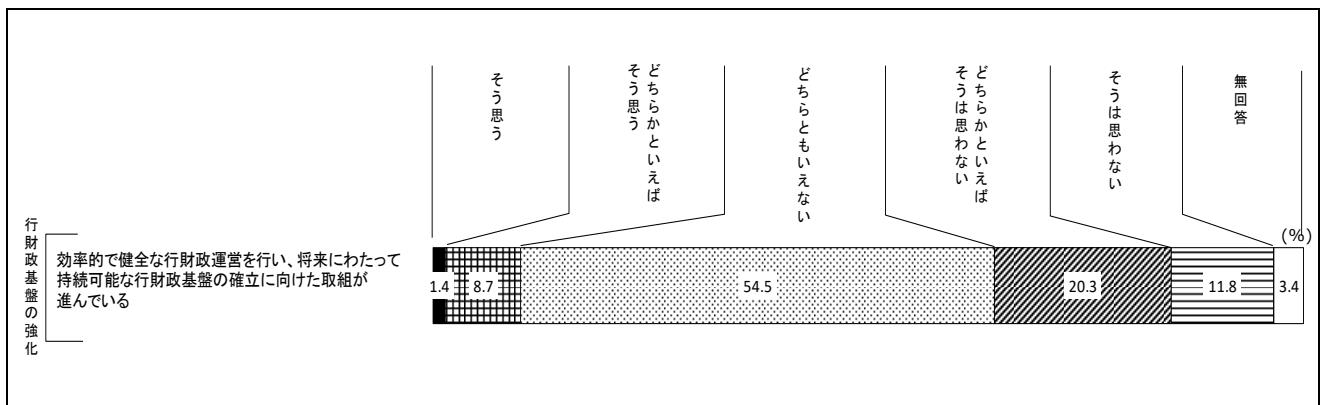
今後の山口県での居留意向について、「これからも住み続けたい」と「可能な限りこれからも住み続けたい」を合わせた『住み続けたい (計)』が 86.7% となっており、昨年度と比較すると、2.1 ポイント上昇している。

4-3. 県の取組に対する実感

Q4-3 「やまぐち未来維新プラン」では20のプロジェクトを掲げ重点的に施策を推進しています。これに関する県の取組について、あなたの実感についておたずねします。(〇はそれぞれ1つつ)







県の実感について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『思う（計）』の割合は、【大交流維新】分野の「山口きらら博記念公園における、イベントなどを通じた交流拡大の取組が進んでいる」が 33.3%、【生活維新】分野の「医療や介護のサービスを受けられる体制が充実している」が 33.2%、【生活維新】分野の「廃棄物のリサイクルの推進など、環境にやさしい地域づくりが進んでいる」が 30.7%、【生活維新】分野の「暮らしを支える生活道路の整備や都市公園の利活用など、快適な生活環境づくりの取組が進んでいる」が 30.4%などで高くなっている。

一方、「そうは思わない」と「どちらかといえばそうは思わない」を合わせた『思わない（計）』の割合は、【生活維新】分野の「中山間地域の暮らしを守り、地域づくりを支援する取組が進んでいる」が 43.4%、【大交流維新】分野の「新幹線や航空便の利便性や観光地等へのアクセスなど、交通ネットワークの充実が図られている」が 42.8%、【産業維新】分野の「中堅・中小企業に対する成長支援や人材育成などの取組の強化が図られている」が 42.0%などで高くなっている。